

声

でつながる情報の輪

広報紙などを録音し、希望する市民に情報を「声」で届けている「小郡テープの会」。
活動内容や実際に活動している会員の思いなどを紹介します。

☎小郡テープの会 ☎090-9494-7554(佐々木)

テープの会とは

元代表の亀井晴美さんの「視覚障がい者に小郡市の情報を届けたい」という思いから、昭和59年に創設されました。

広報おごおりや議会だより、社協だよりを音声に変えて、録音データの入ったCDを希望者へ無料で郵送しています。

また、市のボランティア連絡協議会に所属しており、さまざまなボランティア活動に参加しています。



利用者・会員どちらも募集中！

声の広報を利用しませんか？

目が見えない・見えにくい人や加齢で文字を読むのが辛くなってきた人、広報紙を声で聴きたい人など、利用を希望する人は、ぜひお問い合わせください。

一緒に楽しく活動しましょう！

現在、12人の会員で活動をしています。

活動内容

- 「広報おごおり」「広報おごおりお知らせ版」「議会・社協だより」の3班に分かれて録音(市立図書館録音室)
- 第2土曜は次月の活動を決める定例会を開催
- ボランティア活動は希望者が参加



新人高校生にインタビュー



● 小郡テープの会に入ったきっかけ

令和5年、母が広報おごおりで「小郡テープの会が創設40周年を迎えた」という記事を見て、入会を勧められたことです。

● 活動をしてみて感じたこと

最初は、間の取り方や中立的な立場になって読むことなどが思っていた以上に難しく、戸惑うことが多かったです。しかし、回数を重ねていくうちに音訳活動がとても楽しいと感じるようになりました。会員の皆さんから優しい言葉をかけてもらい、安心して活動することができています。

また、ボランティアとして地域の行事やイベントに参加できるので、地域との関わりが深まったと感じています。

● 皆さんに伝えたいこと

小郡テープの会は、安心して楽しく活動できる場所なので、興味のある人はぜひ参加してほしいです。



高校3年生
田口あかりさん
令和6年3月に入会